

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	夜間を想定した避難訓練は行っているが、実際に夜間帯での訓練は出来ていない。 不安に思う職員からの話を聴き取れていない。	夜勤に入る職員が、夜間想定避難訓練に参加することで、避難介助の不安を解消できるようにする。	*どのようなことが不安なのか、夜勤職員から聞き取りをする。不安要素が少しでも解除できるよう、夜間帯の環境を整える。 *実際に夜勤帯での訓練は、難しい為(ご利用者を不穏にさせ、眠りのリズムを崩してしまい危険) 電気を消し、カーテンを閉める等し、利用者はベットで休んでいる状態にして、夜間に近い環境で訓練を行ってみる。	12ヶ月
2	6	職員の家族の話し合いの場はあるが、家族同士の話し合いは行えていない。	運営推進会議を活用し、家族同士の話し合いの場となるよう、話しやすい環境を作る。	*運営推進会議の時に、食事会等を設けて、家族同士が気軽に話せる場を作っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。